

厚生労働省医薬食品局血液対策課長 様

日本赤十字社 事業局長

供血者からの遡及調査の進捗状況について

平成16年7月28日付事務連絡によりご依頼のありました標記の件については、下記により回答いたします。

記

1. 「供血者の供血歴の確認等の徹底について」（平成15年6月12日付け医薬血発第0612001号）に基づく遡及調査に係る以下の事項

① 調査の対象とした血液製剤の本数（平成16年6月30日現在）

ア. 対象期間：平成11年4月1日～平成14年6月12日
対象本数：16,120本（検体数：10,260本）
イ. 対象期間：平成14年6月13日～平成15年7月21日
対象本数：6,419本（検体数：4,464本）
ウ. 対象期間：平成15年7月22日～平成16年3月31日
対象本数：3,796本（検体数：2,720本）
エ. 対象期間：平成16年4月1日～平成16年5月31日
対象本数：700本（検体数：464本）
計 27,035本

② 調査を実施した供血者の供血歴の期間

別紙のとおり。

③ 上記①のうち、個別NAT検査を実施した本数(検体数)（平成16年6月30日現在）

アについて	10,260本（実施率：100.0%）
イについて	4,464本（実施率：100.0%）
ウについて	2,720本（実施率：100.0%）
エについて	414本（実施率：89.2%）
計	17,858本

④ 上記③のうち、陽性が判明した本数（平成16年6月30日現在）

HBV	214本
HCV	2本
HIV	1本
計	217本

⑤ 上記①のうち、医療機関に情報提供を行った件数（平成16年5月31日現在）

アについて	14,090件
イについて	6,419件（内：医療機関の廃院等により追跡不能件数133件）
ウについて	3,510件
エについて	393件
計	24,412件

⑥ 上記④のうち、医療機関から受血者に関する報告本数（平成16年6月30日現在）
【内訳】

1) 使用された本数	237本
2) 医療機関で調査中	11本
3) 院内で廃棄	14本
4) 不明	7本
計（供給本数）	269本

⑦ 上記⑥のうち、受血者の陽転又は非陽転が判明した件数（平成16年6月30日現在）

1) 陽転事例	6件
（HBs抗原陽転3例、HBs抗体陽転2例、HIV抗体陽転1例）	
2) 非陽転事例	25件
3) 死亡	70件
4) 退院・未検査	17件
5) 陽性であるが輸血前不明	7件
計	125件

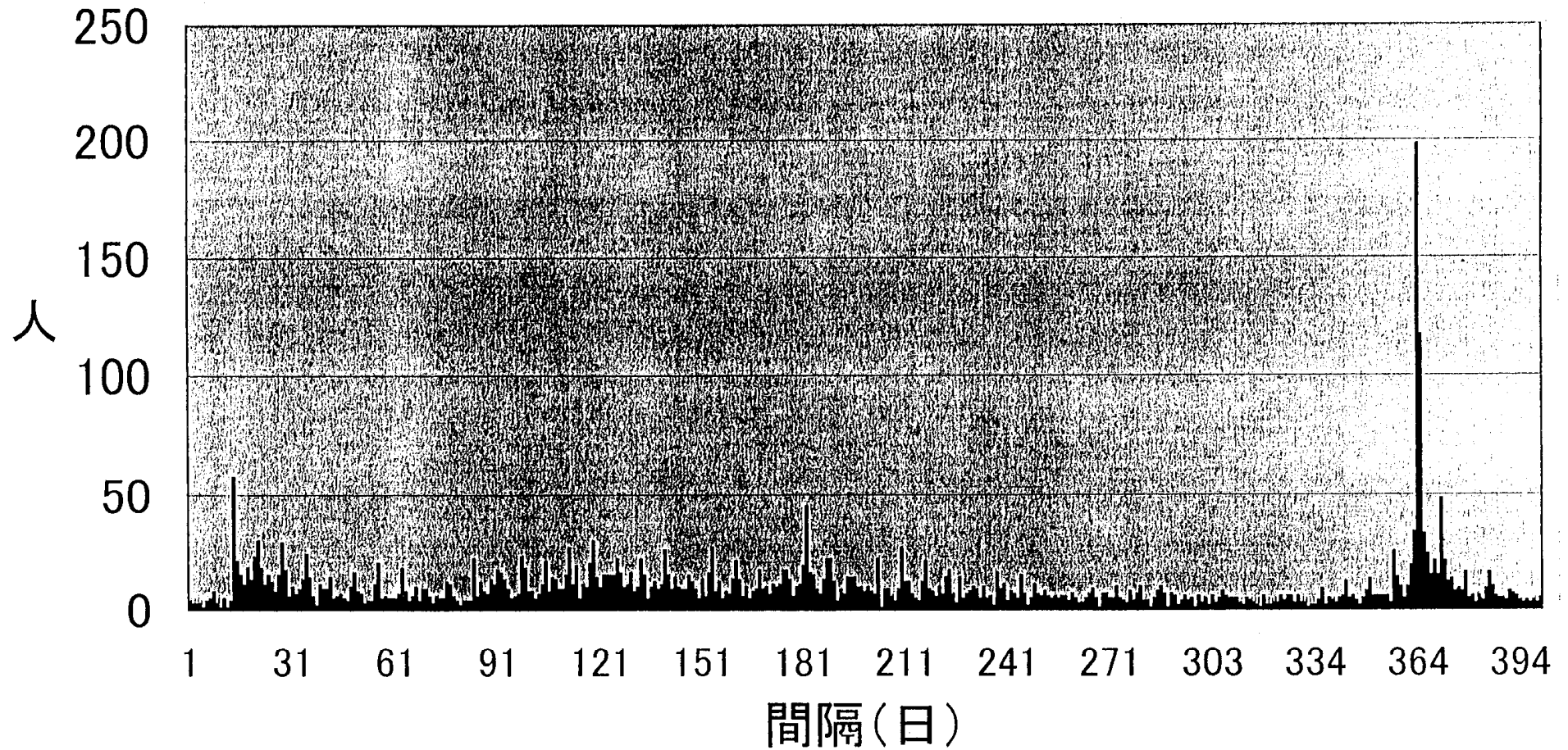
⑧ 上記⑦のうち、医薬品副作用感染症報告を行った件数（平成16年6月30日現在）

8件

遡及調査対象献血者の前回との採血間隔

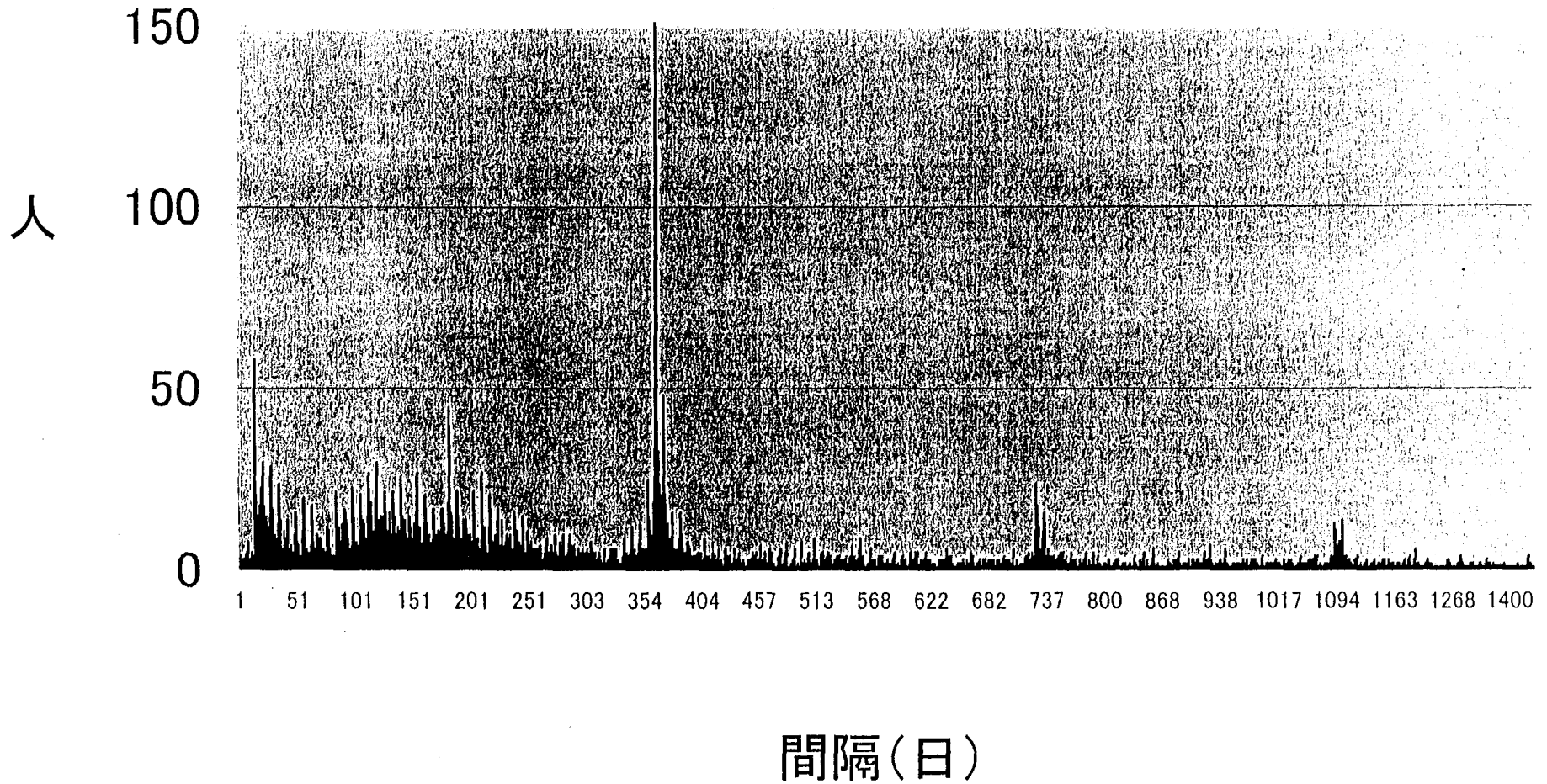
HBs抗原,HBc抗体,HCV抗体,HIV1/2抗体,梅毒検査

(平成14年6月13日～平成15年6月12日採血 過去400日)



遡及調査対象献血者の前回との採血間隔

(HBs抗原,HBc抗体,HCV抗体,HIV1/2抗体,梅毒検査)



採血:平成14年6月13日から平成15年6月12日

前回採血:平成11年4月1日まで